

NPO法人どんころ野外学校 新野昌子さん(落合)
家庭教育サポート企業ファミリー川柳大賞を受賞

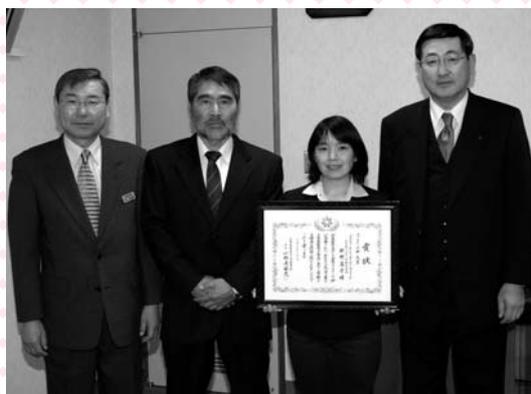
「ほんよんで」「ぬくもりもとめてひざのうえ

北海道教育委員会では、家庭教育を支援するための職場環境づくりに取り組んでいる道内企業との間に、「家庭教育サポート企業」として協定を締結し、子育てしやすい職場環境づくりなど家庭教育の推進を図っており、上川管内では、全道で一番多い42社が協定を締結しています。

このほど上川教育局が主催して、管内の家庭教育サポート企業を対象としたファミリー川柳の募集が行われ、70通の応募の中から、本町のNPO法人どんころ野外学校に勤務する新野昌子さん(落合)が応募した川柳「ほんよんでぬくもりもとめてひざのうえ」が見事大賞に選ばれました。

11月7日、表彰式が役場で行われ、小野寺敏光上川教育局長から新野さんへ表彰状と記念品が授与されました。表彰を受けた新野さんは、「これからも、地域の子ども達が元気で暮らせるようにがんばりたいです。今後は、町内の企業にも家庭教育支援の輪が広がればよいですね。」と受賞に際しての感想を話していました。

新野さんが勤務するNPO法人どんころ野外学校は、本町で唯一家庭教育サポート企業として締結しており、



左から森教育長、どんころ野外学校目黒代表、新野さん、小野寺上川教育局長

自然体験事業などを行う傍ら、空知川スポーツリンクスの指定管理者として施設の管理も行っており、地域の子どものために「リンクスこどものひろば」として施設を開放し、家庭教育の支援を行っています。また、新野さんは、2児の母親として日々子育てに奮闘しながら、ボランティアグループ「ウィッシュ」に所属して、子ども達への読み聞かせなどの活動を行っています。日頃から熱心に取り組まれています。

新野さんの作品は、今後上川教育局や市町村教育委員会の各種事業などで家庭教育の啓発に使用されます。

目黒武さん(幾寅)富良野税務署長表彰を受賞

税を考える週間(11月11日から17日)行事の一環として、永年にわたり申告納税制度普及啓発などに功績があった方々および団体を表彰する納税表彰式が富良野税務署の主催により、11月14日、富良野市内のホテルで行われ、目黒武さん(幾寅)が税務署長表彰を受賞され、竹岡徹富良野税務署長から表彰状が授与されました。

目黒さんは、商工業を営む傍ら、南富良野町納税貯蓄組合連合会の会長として、永年にわたり、申告納税制度の普及に努められ、納税意識の向上に貢献された功績が認められました。



平成19年度 電源立地地域対策交付金事業で 防災用機材と小型貨物自動車を整備

電源立地地域対策交付金は、発電用施設の立地地域や周辺地域で行われる公共用施設整備、または、住民福祉の向上に資する事業に対して交付されるものです。

今年度は、この事業により、町内の災害時応急対策の充実を図るため、各避難所の防災用備品として、発電機4台、暖房機4台、投光機8台を整備しました。また、住民の生活基盤である町道の維持補修作業の充実を図るため、小型貨物自動車1台を整備しました。

▶ 発電機



▶ 暖房機



▶ 小型貨物自動車



△ 投光機